

石川県知事選挙に関する政策確認書

2018年3月に予定される石川県知事選挙において、社会民主党石川県連合が谷本正憲氏を知事候補として支援するにあたり、以下の具体的政策について確認する。

このことをもって社会民主党石川県連合は谷本正憲氏を支持し、その当選にむけ総力をあげ、谷本正憲氏は、社会民主党の理念を尊重し、政策の実現にむけ全力を尽くす。

1. 日本国憲法第99条の定めにより、憲法を尊重・擁護し、その理念実現のため、平和と人権、環境と生活を守る県政を県民とともに推進する。
2. 地方分権を推進し、県内各自治体が住民と一緒に、自由に独自の施策が展開できるよう、さらに開かれた県政を実現する。
3. 雇用の維持、創出につながる経済対策を実施し、働く県民の所得の増と格差是正に努めるとともに、労働・生活相談の体制を強化する。
4. 北陸新幹線開業に伴う並行在来線利用者の便益に最大限の配慮をし、同時に七尾線、のと鉄道、バス路線網の充実、タクシー運行の適正化など、公共交通サービスの充実に努める。
5. 医療、教育、福祉の充実、産業基盤の整備に努め、能登・金沢・加賀の地域間格差の是正に努める。
6. 介護・保育に従事する人たちの労働環境・処遇の改善をはかり、障害者の自立支援と共生社会の実現に向けた施策の充実を行う。
7. 教育予算を確保し、地域、保護者、教職員の声を聴き、公平・公正で民主的な教育行政を推進するとともに、教職員が安心して働けるよう、長時間労働の改善に努める。
8. 中山間地、小規模農業者への支援と担い手の育成を進め、石川の里山里海の保全・整備と並行し、生業の創出、生産物の地産地消を基本とした県内消費拡大のシステムを構築する。

9. 原発立地の根幹にかかわる、原子炉直下の断層や近傍の断層の活動性と影響について、有識者会合の評価書を重要な知見として、より安全側に立った厳格な判断を国に求める。

10. 志賀原発の運転の可否、今後の在り方については、石川県の地理的条件や福島第一原発事故の状況に照らし、防災対策の確立を踏まえつつ、県民の理解を得たうえで結論を得る。

11. 再生可能エネルギーの普及や省エネルギーを推進するとりくみを強化するとともに、世界農業遺産の理念のもと、石川の里山里海の価値を高める施策と整合性を持ったエネルギー政策、廃棄物対策、自然環境保護施策を進める。

12. 小松基地周辺住民の安全と環境に配慮し、県や自治体による騒音測定を継続・充実するとともに、過去に結ばれた協定の遵守、新たな基地・訓練情報の積極的開示を国に求める。

2018年12月26日

石川県知事選挙候補予定者

谷本正憲

社会民主党石川県連合

代表

盛本芳文